

こころとからだに、
おいしいものを。



ダイドードリンク株式会社

2026年3月30日

各位

地産地消型の再生可能エネルギー導入により、営業所電力の脱炭素化を推進 —自販機オペレーションに関わる環境負荷低減に向けて—

ダイドードリンク株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：中島 孝徳、以下「ダイドードリンク」）は、国内飲料事業における環境配慮活動として展開している「みんなの LOVE the EARTH PROJECT（以下「本プロジェクト」）」の取り組みの一環として、ダイドードリンクの子会社であるダイドーアサヒベンディング株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：寺内 昭夫、以下「ダイドーアサヒベンディング」）の営業所において、株式会社 UPDATER（本社：東京都世田谷区、代表取締役：大石 英司、以下「UPDATER」）が提供する再エネ小売電力サービス「みんな電力」を通じて供給される再生可能エネルギー100%^{*1}電力の活用を順次開始しますので、お知らせいたします。



ダイドードリンクでは、「脱炭素社会・循環型社会への貢献」をマテリアリティの一つとして特定し、環境分野における重点目標を掲げています。その達成に向けた取り組みを普及・推進していくため、本プロジェクトを展開しています。

本プロジェクトでは、さまざまなステークホルダーと協働で脱炭素社会・循環型社会の実現に向けた取り組みを推進しており、これまで、自販機の補充や環境整備などのオペレーションを担うルート担当者のトラック（ボトルカー）のハイブリッドカーや走行中のCO₂排出ゼロを実現する燃料電池（FC）トラックを導入するなど、環境負荷低減をめざした事業運営を段階的に実施しています。

このたび、全国に96拠点あるダイドーアサヒベンディングの営業所のうち50拠点において、再生可能エネルギー100%の電力へ順次切り替えていきます。これにより、全国のダイドードリンク自販機の約50%をオペレーションするダイドーアサヒベンディングの各営業所における電力使用に伴うCO₂排出量の削減が見込まれ、2030年目標として掲げる国内飲料事業のカーボンニュートラル実現に向けた取り組みの一つとして、大きな効果が期待されます。

ダイドードリンクでは、自動販売機を中心にビジネスを展開し、創業以来、地域社会との共存共栄という理念を大切にしてきました。「みんな電力」は、全国 1,100 力所以上の発電所から電力を調達

し、独自のブロックチェーン技術により、発電所を指定した電力利用が可能です。これにより、各営業所の電力を可能な限り同一エリア内の発電所で賄う地産地消が可能であり、ダイドードリンコの理念である「共存共栄」にも合致しています。また、発電所を指定した場合には、電気代の一部が発電所に直接届く仕組みとなっており、電力使用量に応じ UPDATER を通じて指定した同一エリア内の発電所に 0.3 円/kWh が還元されます※2。ダイドードリンコはこうした考え方に共感し、「みんな電力」を活用することとしました。本仕組みを通じて、各地域の再生可能エネルギーの普及をも応援していきたいと考えています。

引き続きダイドードリンコグループでは、事業を通じた環境への貢献に加え、社会市民として果たすべき環境への取り組みとして、従業員一人ひとりの自主的な行動や、共感いただけるさまざまなステークホルダーとのパートナーシップを推進していきます。これらの取り組みを通じて、SDGs がめざす持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

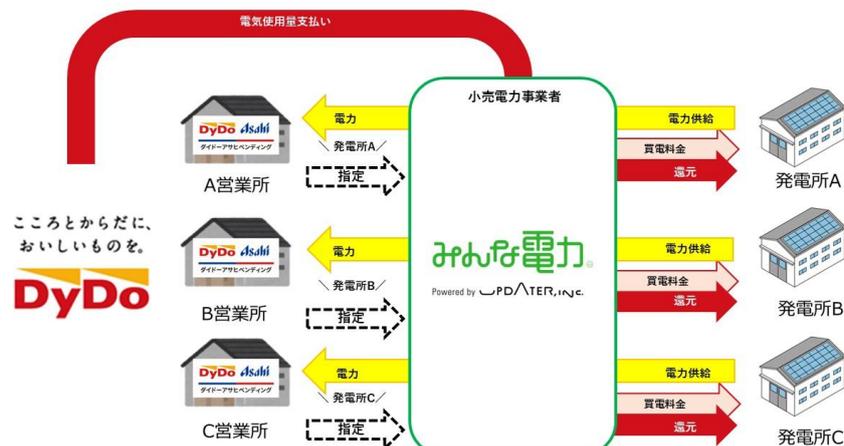
※1 再生可能エネルギー由来の電気に、再生可能エネルギー指定の非化石証書の環境価値を組み合わせることで、再生可能エネルギー100%の電気を供給いたします（CO₂排出量もゼロとなります）。

※2 UPDATER では本仕組みを「約定プレミアム」と呼称しています。法人のお客様が発電所を指定して電力購入をする場合、指定購入された発電事業者に対して、お客様の使用電力量と紐づいた発電量に応じ、買い取り単価に加算して「約定プレミアム」を支払います。なお、発電所指定の有無により、お客様の電気料金が増減することはありません。

【本取り組みの概要】

実施時期	2026年2月下旬より順次
対象拠点	ダイドールアサヒベンディングの営業所 50 拠点
内容	UPDATER が提供するサービス「みんな電力」を通じて供給される再生可能エネルギーの活用
期待される効果	ダイドードリンコ、ダイドールアサヒベンディングの国内飲料事業における Scope2 ※3 排出量削減 約 900t-CO ₂ 減※4（2024 年度比） ※3 各事業所、営業所が使用する電気由来の CO ₂ 排出量 ※4 2024 年 4 月～2025 年 3 月の使用実績より算出

【電力供給のイメージ ※一部例外もあります】



※本還元に係る原資は、すべてダイドードリンコが負担しています。
なお、本還元に伴い、みんな電力（UPDATER）からダイドードリンコへの還元分を請求することはありません。

(ご参考)

「みんなの LOVE the EARTH PROJECT」について

「みんなの LOVE the EARTH PROJECT」は、ダイドードリンコ株式会社が2021年3月に開始した環境配慮活動です。脱炭素社会・循環型社会の実現をめざし、CO₂排出実質ゼロの「LOVE the EARTH ベンダー」の展開や植林活動、飲料容器の環境対応など、顧客・社会と連携した具体的な脱炭素・資源循環施策を推進しています。

詳細は、ウェブサイトをご覧ください。(<https://www.dydo.co.jp/lovetheearth/>)

「みんな電力」について

みんな電力は国内3者のみ認定されている GDP 認定再エネプロバイダーとして、国際基準にも準拠した再エネの電力を供給しています。

全国の再エネの発電所から1,100カ所以上から電気を調達し、WEBサイトで1カ所ずつ発電所のストーリーを見える化。44都道府県の再エネを調達しており、電源種別も多種多様です。(太陽光&ソーラーシェアリング、風力、地熱、バイオマス、水力)また、独自の電源調達ポリシーを設け、大規模な森林伐採等の環境破壊に繋がる開発行為を行っていないことや、地域住民との合意形成など、株式会社 UPDATER の電源調達方針をご了解いただいた発電者さまから電気を調達しています。

詳細は、ウェブサイトをご覧ください。(<https://minden.co.jp/>)

DyDo グループは、「こころとからだに、おいしいものを。」をブランドメッセージに、高い品質にいつもサプライズを添えて、「オンリーDyDo」のおいしさと健康をお客様にお届けします。

本報道資料に関するお問い合わせ先

ダイドードリンコ株式会社 コーポレートコミュニケーション部
〒530-0005 大阪市北区中之島 2-2-7 中之島セントラルタワー18F
TEL : 06-6222-2621 E-mail : dydo-press@dydo.co.jp